

謹賀新年！

本年もロータリー財団の最新情報を提供して参ります。
引き続き、皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。



17-18 グローバル補助金申請状況

今年度、3件の申請が承認されました。代表提唱クラブはそれぞれ、大阪アーバン RC、大阪梅田 RC、大阪心斎橋 RC です。また現在財団本部で審査中の案件は2件で、大阪梅田東 RC と大阪中之島 RC が代表提唱されています。さらに、大阪平野 RC と豊中 RC が申請準備中です。当地区の DDF は計画中也含め、クラブの人道的国際奉仕活動に総額\$87,250 を配分致します。各代表提唱クラブの皆様には、財団補助金プログラムへの果敢なお取り組みに心より敬意を表します。

2018年7月からグローバル補助金の要件が追加されます



2018年7月1日より、人道的プロジェクトまたは職業研修チームのためのグローバル補助金を申請するクラブは、まず地域社会の調査を実施し、その結果（地域社会調査の結果フォーム）を申請書に添えることが求められます。ニーズ調査については、「地域調査の方法」を御参照下さい。「地域社会調査の結果フォーム」および「地域調査の方法」は、当地区ウェブサイトの財団のページ(<http://www.ri2660.gr.jp/global-subsidy>)から入手頂けます。

2017-18 地区補助金の報告書の提出期限が迫っています

2017年7月26日に38クラブに配分しました地区補助金の報告書提出期限は、着金後6ヶ月以内です。6ヶ月以内に活動が完了しない場合は、中間報告書の提出が必要です。

* 中間/最終報告書 提出期限・・・**2018年1月25日**

* 報告書の留意点：

- 報告書の収入および支出欄と通帳口座の入出金記録が整合していること
- 利息も収入として計上すること
- 領収書は全て提唱クラブ名で発行された原本であり、日付や但書が明記されていること
- 領収書の発行者は、購入業者であること（受益者や協力団体、共同提唱ロータリークラブ発行の領収書は不可）

— 第2660地区の財団寄付目標 —

年次基金：150ドル・・・クラブの奉仕プロジェクトを支援します
ポリオプラス基金：50ドル・・・皆様の寄付が3倍になってポリオ撲滅活動に生かされます
恒久基金寄付：ベネファクター1名/クラブ・・・未永くロータリーの活動を支えます

報告書の留意点：

- ・領収書は経費の支出内容がわかるように但書が記載されていること
- ・領収書やその他会計書類が他言語の場合、和訳を添付すること
- ・報告書の提出期限（※）を遵守すること
- ・中間報告書の場合も、通帳コピーを添付すること
- ・報告書支出欄の各項目と領収書に整理番号をふること
- ・活動完了後の口座の残金はゼロにすること

地区ロータリー財団補助金管理セミナーに御出席下さい

クラブは財団補助金の申請に先立ち、参加資格の認定を受けなければなりません。参加資格認定手続きは、以下の通りです。

- ① 地区ロータリー財団委員会が主催する「補助金管理セミナー」にクラブ会長エレクト（または指名されたクラブ会員）が参加する。
- ② 「クラブの覚書」に署名し、地区に提出する。

2017-18 年度の補助金管理セミナーは、2018 年 2 月 3 日（土）大阪 YMCA にて 13:00-16:30 に開催され、当日覚書を回収致します。必ず、御出席のほどお願い致します。

2018-19 年度 地区補助金申請受付を開始致します

地区補助金はクラブの地元における奉仕活動や海外における人道奉仕に活用頂けます。是非、クラブの奉仕活動活性化にご利用下さい。

【2018-19 年度 地区補助金申請スケジュール】

2 月	補助金管理セミナーに参加し、覚書に署名（資格認定）
3 月 01 日～4 月 30 日	クラブは申請書を地区財団委員会に提出 地区補助金審査委員会が受け付け順に審査
5 月初旬	ロータリー財団（以下 TRF）へ申請するかどうかわクラブへ報告 地区から TRF へ一括申請
7 月以降	TRF より地区へ入金があり次第、クラブへ補助金配分

年次基金寄付とポリオプラス寄付のクラブ実績

ガバナー月信 2 月号から各クラブの寄付実績を掲載致します。ロータリー財団に寄付の振込みを頂いてから、実績に反映されるまで約 2 週間程度かかることを御了承下さい。

— 第 2660 地区の財団寄付目標 —

年次基金：150 ドル…クラブの奉仕プロジェクトを支援します
ポリオプラス基金：50 ドル…皆様の寄付が 3 倍になってポリオ撲滅活動に生かされます
恒久基金寄付：ベネファクター 1 名/クラブ…未永くロータリーの活動を支えます